

SE-6009・6012

- サイズ：364×H257mm (B4)
- 材質：コート73kg
- 刷色：1C/1C (Black)

## 使用上の注意

下記の事項を必ずお守りください。

### 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 電気製品などを収納する際は、収納する製品の取扱説明書に従い、十分すきまをあけて通気性をよくしてご使用ください。製品の故障や火災の原因となります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子さまがいたずらしないようご注意ください。
- 乗る、ゆするなどの無理な力をかけないでください。

### 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 移動する際はポールを持ち、収納物が転倒・落下しないよう十分ご注意ください。
- 段差のあるところで、キャスターでの移動はしないでください。  
段差のあるところを移動する際は、のせてあるものをすべておろし、ポールを持って行ってください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床のキズ、へこみなどの原因となりますので十分ご注意ください。
- 必ず耐荷重以内でご使用ください。
- 一点に集中的に荷重がかからないように、できるだけ均一に置いてください。
- 全体のぐらつきや棚のたわみが多い場合は収納重量を減らしてください。
- 機器を載せる際は必ず中心に置いてください。重心が片寄ると転倒するおそれがあります。
- 水槽台としての使用はしないでください。棚板がたわむため水槽に無理な力が加わり、水もれや破損のおそれがあります。
- 本品は屋内用です。屋外で使用・放置しないでください。
- 腐食やサビ・変形・変色の原因となりますので、以下のことにご確認ください。  
・屋外で使用しないでください。  
・直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かないでください。  
・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。  
・濡れたものや熱いものを置かないでください。  
・シール、テープなどを貼らないでください。

- 地震などによる転倒防止のため、壁などに固定金具や固定部材で固定することをおすすめします。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償は致しかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。

### お手入れの方法

永くお使いいただくために下記の事項をお守りください

- 汚れを落とす際は、薄めた住宅家具用合成洗剤で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。

主要材質／棚板・ポール：スチール（クロームメッキ）  
固定部品：ABS樹脂  
キャスター：スチール、ナイロン樹脂

発売元

**アイリスオーヤマ株式会社**

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに  
[アイリスコール] 受付時間 9:00~17:00

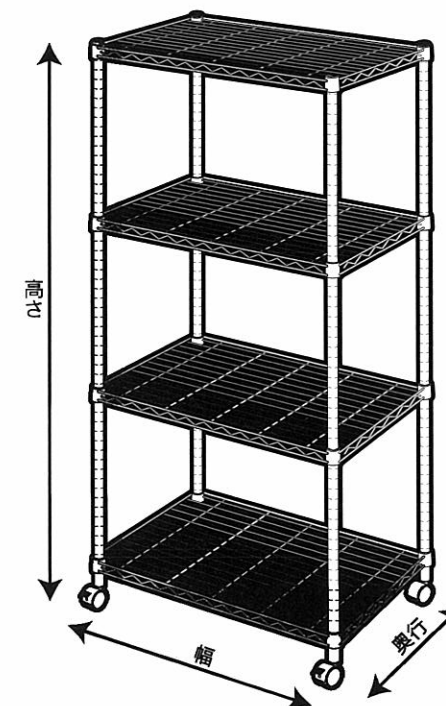
**0120-211-299**

収納・インテリアのお役立ち情報サイトはこちら <http://www.iris-interior.com/>

# メタルシェルフ

SE-6009  
SE-6012

このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。  
また、本書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。



171012-YAN

## 共通取扱説明書

図はSE-6012

### ポール直径25mm仕様

仕様	製品サイズ (cm)			耐荷重 (kg)		
	幅	奥行	高さ(キャスター使用時)	棚板(1枚あたり)	全体(アジャスター使用時)	全体(キャスター使用時)
SE-6009	約61	約36	約90(95)	100	300	300
SE-6012	約61	約36	約120(125)		400	

※商品仕様は予告なく変更することがあります。

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。

MADE IN CHINA

## パーツリスト

各部品及び数量をご確認の上、説明書に従って組み立ててください。

パーツ	棚板	ポール	固定部品	キャスター	付属部品
			(2個1組) 		
	入数	入数	入数	入数	入数
SE-6009	3	4組	12組	ストッパー付 2	1
SE-6012	4		16組	ストッパー無 2	

※組み立てに際し、ソフトハンマー等をご用意ください。

収納事業部

12.10.18

田中

# 組み立て方

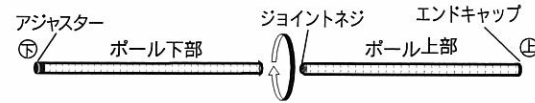
## ⚠️ 組み立て上の注意

- 部品等は正確に取り付けてください。
- 組み立ては床等にキズがつかないように、あて布やカーペットを敷いて行ってください。

- 固定部品は必ず同じ高さにセットしてください。
- 棚板等は重いので、足などに落としたり、腰を痛めたりすることのないように注意して組み立ててください。

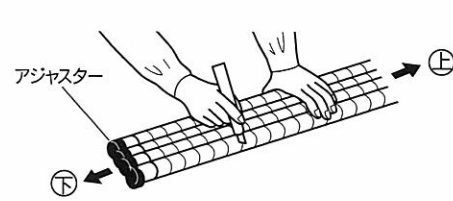
### 1 棚の取り付け位置を決めます。

必ずポールをつなげてからご使用ください。

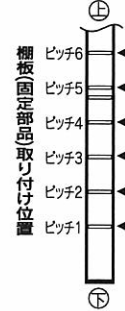


4組とも同じようにつなげます。  
※ポールは最後までねじ込んでください。

棚にのせる物の大きさに合わせ、棚の取り付け位置を決めます。取り付け位置に水性マーカーなどで印をつけておくと作業しやすくなります。

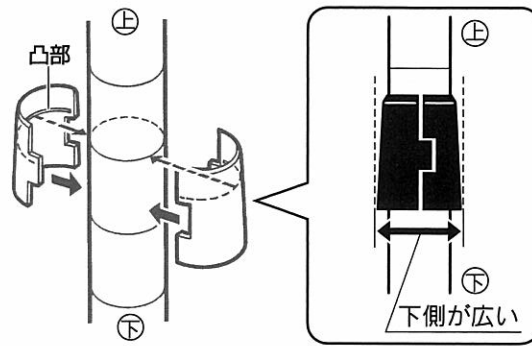


※下から5ピッチごとに目安の溝が2本入っています。  
(固定部品は上側の溝に取り付けてください。)



### 2 ポールに固定部品を取り付けます。

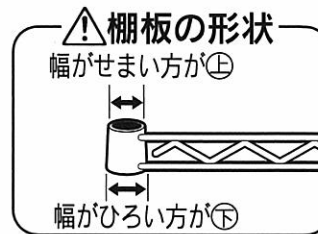
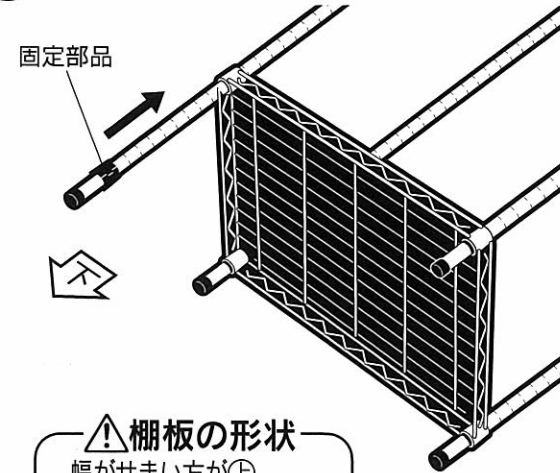
※1段組み終わるごとに取り付けます。



棚は1段ずつ下から順に組み立てます。固定部品を、1で決めた取り付け位置にセットします。このとき、固定部品内側の凸部がポールの溝に合うようにセットしてください。

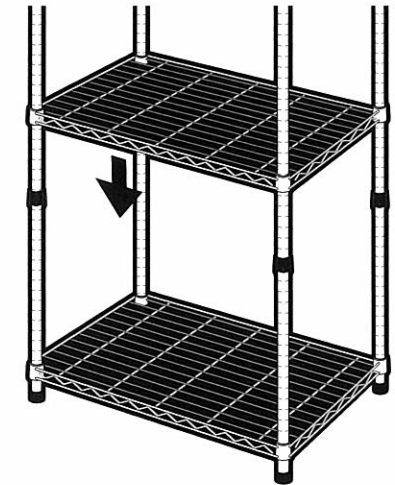
⚠️ 注意 取り付ける際に、固定部品の凸部が溝からズレる場合がありますのでご注意ください。

### 3 最下段の棚板を取り付けます。



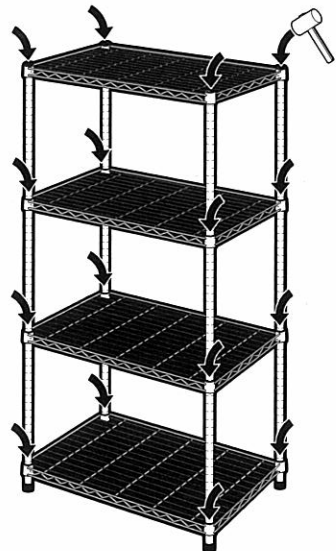
棚板を横にして、下側からポールを固定部品取り付け位置まで差し込み固定します。

### 4 残りの棚板を取り付けます。



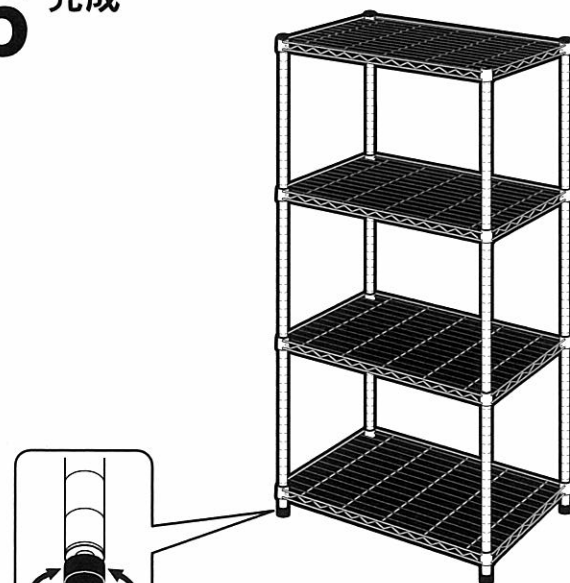
全体を立てて、2と同様にポールに固定部品を取り付け、次の棚板を固定します。  
以下同じ手順で棚を増やします。

### 5 棚板をしっかりと固定します。



すべて組み終わったら、棚の四隅を対角同士交互にソフトハンマー（プラスチック、木、ゴムなど）で軽くたたいてしっかり固定してください。

### 6 完成



床が水平でない場合は、ポール下部のアジャスターを回してガタツキがないように調整してください。

### キャスターを取り付けて使用する場合

必要に応じてキャスターを取り付けることができます。

ポール下側からアジャスターを取りはずし、キャスターを取り付けます。最後にスパナでしっかり締め付けてください。



**キャスターのロックの仕方**  
キャスターのロックレバーを図のように下げると、キャスターをロックできます。

### 組み立て完了後、確認してください

- ⚠️ 棚板が全て床に対して平行になっているか。
- ⚠️ 製品全体にゆがみやねじれがないか。
- ⚠️ アジャスターまたはキャスターが全て接地しているか。

